



ダイアンサス (ナデシコ)

水滴石穿

令和2年11月11日 発行

文責 小畑 朋大

〈 本番に強い2年生 〉

今年も最優秀賞をとるぞ！と意気込んで練習を始めた合唱コンクール。「難しい」という意見の多かった曲ですが、気づけば休み時間に教室前を通ると誰かが歌っている状態になっていました。本番でも、全員が大きな声を出して歌っていました。間近で聴いていて、調和のとれた合唱に2年生になってからの成長を感じていました。結果は、宣言通りの最優秀賞。一人ひとりの努力の賜物です。特に、伴奏をしてくれた さん、一人でピアノを演奏するというプレッシャーのかかる役を2年続けて引き受けてくれてありがとう！

演劇では、ほとんど台本を読まない日が続き、マズいと思ったときには本番まで10日を切っていましたね。全員がキャストとして出演するだけに、演技と背景等の準備の両立が大変だったと思います。それっぽくなってきたなど感じたのは、本番前日。もうあとは、2年生15人を信じようと思っていました。本番では、予想をはるかに上回る気迫のこもった演技を見せてくれた2年生。アドリブ全開のときは少しヒヤヒヤして見ていましたが、たくさん笑わせてもらいました。また、セリフがとんでしまった仲間を全員でフォローしようとする場面は、2年生の絆を感じました。本当にすごいよ！君たち！そして さん、様々な悲劇もあったけど、エンディングを作成してくれてありがとう。

今の君たちなら、12月のテストラッシュも乗り越えられる！15人で協力して、次は勉強面でも頑張るぞ！！



〈 文化祭の感想① 〉

今日、中学校に来て2回目の文化祭があった。一番心に残っているのは劇だ。なぜなら、文化祭活動でたくさん準備してきたからだ。自分の役をしっかりとやり遂げることができたのでよかった。オンステージでは、多くの組が出演していた。全員レベルが高いと感じた。合唱コンクールもたくさん準備してきた。1年生の時は最優秀賞だった。今年は、同率だったが、最優秀賞で2連覇することができた。今年の文化祭は、規模は縮小したが、楽しくよいものになったと思う。



文化祭を終えて自分は思ったことがあります。それは、合唱で最優秀賞をとれてよかったということです。今までしてきた練習の成果を出して歌うことができてよかったです。けれども、3年生と同点ということで少しモヤモヤした気持ちがあるので、来年は下の学年と差をつけられるように頑張って最優秀賞を狙いたいと思います。そして、劇では、思わぬ事件があったけれども、フォローし合って良い劇になったのでよかったです。

